京城日日新聞

發行兼編輯人 鳥羽 印刷人 松崎宗次郎 發行所 京城日日新聞社

殖民地概説（三） 拓殖局編

第六章 殖民地の産業

第四節 水産業

第二 臺灣

一 漁業の種類 大正元年十二月律令を以て本島漁業規則を、府令を以て之が施行規則を制定す、是即ち現行漁業法規なり、之に依れば總て漁業は免許漁業、許可漁業、届出漁業の三種に別ち免許漁業は之を定置漁業、區劃漁業、特別漁業の三種に、許可漁業は捕鯨業外十二種に別てり、而して本島人の…

…に於ける水産の試驗機關は殖産局水産課、凌海丸、鹹水養殖試驗場の施設なり、即ち水産課は試驗本部にして他は其の出張所と見るを得べし、而して凌海丸は漁撈に關する試驗、調査、指導、鹹水養殖試驗場は魚苗の養成及配付、鹹水養殖の試驗、水産課は海洋觀測、實地指導、製造指導、其の他前記以外の試驗調査に關する事項を取扱へり、又試驗調査の外年々一、二萬圓の漁業補助費を置き漁業其の他水産製造及漁船新造等に對し夫々補助金を交附し其の發達を奬助せり、近年內地人大小の企業漸次多きを加ふるに至れるは斯業上發展…

戰後の歐米

第三信 （八月四日倫敦にて） 木村雄次

加奈陀の農業

政界茶話

創作 熱光の下を（十） 曉谷

新刊紹介

内外電報

伊國形勢更に惡化

タイムス紙ミラン特派員の報道に依れば伊太利機械工組合總會は産業組織の更新を要求する事に決定せるが右決議に依れば從來の資本制度を全廢し資本家及び勞働者は其頭腦的たると身體的たるとを問はず相並立し生産品の利益は之を平分する事の條件に基き共同的に業する事然れども産業國有は希望する所に非ずと而して今日迄國論としては中立を嚴守せる機械職工にして斯の如き態度に出でたるは實に形勢の重大なる變化と見做さざるを得ず（紐育來電）

フユーメ併合説

フユーメは多分伊國に併合せらるべしとの説あり（羅馬來電）

佛大統領辭職乎

佛國外務省は大統領デシヤネル氏が今秋中に辭職すべきことを認めたり大統領は神經病を患ひ居れり右に就き佛國内閣はデシヤネル氏の後任選定の件に就き議する爲め首相ミルラン氏が瑞西より歸國したる後直に會議を開くべし右會議は十七日開會せらるべく期待せらる是れに就き近く兩院元老院及代議院の臨時會議召集せられデシヤネル氏の辭表を容るゝこととなるべし（巴里來電）

不平等と差違
國際聯盟會議に於ける人種平等問題の趨勢

巴里よりの報道に依れば目下巴里外交社會に於て人種平等問題が來る十一月ゼネバに於て開催の國際聯盟總會に於ける一大問題となる可しと觀測せられつゝあり而して右觀測者の謂ふ所に依れば日本人にして該人種問題平等の通過確實に失敗せば直に國際聯盟を脱退するに至る可く然れども今次總會の形勢を豫想するに米國は參加せざる可く且つ英領自治殖民地代表者の全部も直接參加せざる可く推測す可き節あるを以て日本の人種平等の主張は強硬なる反對を受くる事勘かる可しと推せらるゝと云ふにあり而して一方米國の次期大統領たる可く期待せられつゝある共和黨大統領候補者ハーデイング氏の人種平等問題に對する態度は極めて婉曲にして人種平等なる言辭に代ふるに人種差異なる名目を以てし且つ述べて曰く人種的差異の問題は現に存在しつゝある一箇の事實として承認せざる可からずと即ちハーデイング氏の本問題に對する結論は人種平等の問題に觸れずして米國人種の不同化を現存せる事實として承認せしめむとするにあるは明瞭なり更に氏は述べて曰く吾人は民族として又國民として何人は合衆國に入國す可からずと決定するが如き何等の道徳的法律的規定の何れの權利をも有するものに非ずと之に依るも氏の人種平等の原則を有耶無耶の裡に葬り去らむとする態度を窺ふに足る可し（紐育來電）

邦人排斥愈々辛酷
凡ゆる手段を弄す

[illegible]（紐育來電）

米飽迄反對を表明

[illegible]（華盛頓來電）

北樺太承認行惱む

[illegible]

日米協議尚續行

[illegible]幣原大使と國務長官コルビー氏[illegible]其の協議續行中なりと（華盛頓來電）

我軍撤退後の齊多

我軍撤退後のチタ地方は[illegible]に依ればセミヨノフ將軍[illegible]

浦鹽勞働者歸歐續出

浦鹽勞働者中には近來[illegible]勞働部の盡力に依り[illegible]りと（浦鹽來電）

關東州組織改正

關東長官は施設改正の一部改正を企て現在[illegible]關東州に於ける行政組織は[illegible]務總長の下に民政外事及[illegible]任とし現在政務總長を以て[illegible]てせる外事部長は何れも[illegible]旅順金州の三民政署長[illegible]ある時は其の職務を代理[illegible]新察任以下職員定員を増[illegible]（東京來電）

鮮鐵回收案成る
愈々十年度より實行

朝鮮總督府にては現在滿鐵より回收し[illegible]十年度より實行せらる[illegible]局とも稱する一局を設け[illegible]會に提出する筈なるが[illegible]（東京來電）ある朝鮮鐵道の經營全部を[illegible]するに決し之を今冬の議[illegible]督府にて完了し愈大正[illegible]は再び總督府に鐵道管理[illegible]より滿鐵社員及現業員に[illegible]吏の資格に復歸せしむと

再び警官隊出動か

[illegible]琿春の[illegible]（京城來電）[illegible]道警察部の警官隊は[illegible]四日引揚げたるが我警官[illegible]以來の噂高まり人心恟々[illegible]道より出動を見し模様な[illegible]

佛伊首相會談

エクスレバンの佛伊首相會談に[illegible]

外交官待遇

[illegible]（北京來電）

支那所得稅法

[illegible]（北京來電）

鐵系會社入會

[illegible]し取引銀行は東京にては[illegible]井、三菱、第十五、住友[illegible]濱にては第三、三井、第[illegible]正金、住友と決定し[illegible]員十四名を選出せるが[illegible]の聯合は豫定を變更し二[illegible]の増資をなすやも知れず

出征部隊凱旋

[illegible]師團管下の西伯利出征部隊[illegible]帝國御用船[illegible]丸に[illegible]官民多數の出迎へを[illegible]商會等に向ひ歸還[illegible]（濟洋來電）

東蒙古の地價

一町歩僅かに百圓[illegible]土地の計算は概ね左の區[illegible]積を現してゐる

（木尺即ち支那尺）五尺平方
一弓　貳百四十弓
一畝（我六畝〇〇二六）
一晌地　拾畝
一天地　四拾五天地（我二拾七町三畝強）
一方地　（我六反〇〇二六）

であるが三等所今の地價[illegible]と云ふに上等の熟地で一[illegible]圍内外の安いもので此の熟地を水田にすれば十四石の收穫が取れるのである下等の熟地なら一町歩三十圓内外未墾地の上等で一町歩六十圓位の見當である[illegible]今の内に買つて置くに限ると見られる左に其地價表を示す（右價格は一天地即ち我が六段〇〇二六の面積に對する價格である）

	上等地	中等地	下等地
熟地	七拾圓	四拾圓	二十圓
未墾地	四拾圓	二十五圓	拾五圓
山間地	武拾五圓	拾五圓	拾圓

右の如くであるから上等地を買ふにしても六町の土地を買ふにして僅か七百圓六十町歩で七千圓位のものである

天機奉伺

[illegible]京に御還幸あらせられたるに付總督及政務總監より十六日天機奉伺の電報を發せられたり尚十七日[illegible]總督を總督府に訪問し天機奉伺の傳奏方を依頼されたり

道知事訓示（二）
對府尹郡守

府令二件（九月八日附）地方費賦課金徵收規則及米穀大豆檢查手數料徵收規則廢止の件　地方費賦課金徵收規則及米穀大豆檢查手數料徵收規則は大正九年九月三十日限り是を廢止する旨十八日附官報を以て發布せらるゝ由也

本道の産業中農業は其の主腦にして特に食糧問題の解決を急務とする今日に於て其の産額の增加を圖るは極めて重要なる事項に屬す幸に各位の努力に依り優良品種の普及施肥の改善其の他未墾地の開墾に依り逐年其の增收を見つゝありと雖も尚利用し得べき多くの未墾地を有するのみならず既墾地の整理灌漑に水利の設備に至りては一に之を將來の施設に俟たざるべからず直接指導の任に當る各位は常に諸般の注意を拂ひて一層斯業の發展に努力せむことを要す

協調を保ちて一般民衆の安寧康福を增進するに努め地方行政上寸毫の遺算なきを期すべし地方民衆を誘導して民心の安定を圖り新政の趣旨を徹底せしめて文化の向上を促し共同福利を增進せむことは實に方今の急務なり幸ひに各位の熱誠なる努力に依り各般の施設は漸次自覺ある民衆の諒解に立脚して着々歩を進めむとしつゝありと雖も尚一部不逞者の煽動に依り民心の動搖を觀るは甚だ遺憾とする所なり殊に近時動もすれば無秩序なる自由思想を唱道し放縱なる不平等主義を謳歌し文化運動の

假面の下に獨立運動を煽動[illegible]

既墾地の整理[illegible]

絶對になしとも限らず[illegible]

長計を[illegible]

引揚ぐる[illegible]

急設の要を力説したる[illegible]

青年會

其の他各種の會合に對しては[illegible]

官規の振肅

[illegible]

道金融組合業績
京畿道當局者談

本道の金融組合は明治四十年十二月水原に創設せられてより茲に幾星霜其間漸次組合の增設せらるゝのみならず組合法規の改正と共に業務の内容著しく發展を來たし特に最近大正七年十月改正金融組合令の實施せらるゝや金融組合聯合會の創設せらるあり又從來單に[illegible]

小作人の利益を[illegible]

[illegible]十二人一戸當貸付金一圓四錢に過ぎざりしもの大正九年七月末日現在に於て組合數四十二組合員二萬九百十三人貸付金總額二百九十六萬五千二百八十一圓組合平均貸付七萬六千圓管内戸數千戸當組合員三十六人一戸當貸付金八圓四十錢に達し實に異數の發展にして地方金融に貢獻するところ尠少ならざる[illegible]

地方農民のみの金融機關[illegible]

平均貸付一萬五千二百三十二圓[illegible]

素質改善を企て[illegible]

平元線急設の効果
松井平壤商議會頭談

多年の懸案たる平元鐵道も[illegible]線に依つて大正十年度より起工[illegible]豫算五千三百萬圓は年度割[illegible]

凶作に

依る食糧の缺乏[illegible]

其處置

に苦しみ居るが[illegible]

平電曙光見ゆ

平壤の有志に依つて計畫さるゝ平壤電氣鐵道は一時彼の興鐵に依り[illegible]

陸軍雜事

▲騎兵學校入學　騎兵第廿八聯隊附騎兵中尉[illegible]
▲主計[illegible]
▲戰隊[illegible]

朝鮮日報悲觀

[illegible]

特別手當給與廢止

[illegible]

治水實行委員會

[illegible]

不渡手形減少

京城手形交換所に於ける九月上半月の不渡手形數を見るに枚數三十九枚金額一萬三千百九十一圓[illegible]

軍司令官視察

[illegible]

古賀長官旅行

[illegible]

運動谷工事入札

[illegible]

移民身元調査班

[illegible]（仁川）

諸穀賣急ぎの傾向
弱氣の浮上り強氣筋の苦痛

[illegible]

出荷夥し

[illegible]

端境期

に近づくに從ひ[illegible]

森鐵技術員出張

[illegible]

波蘭避民通過期

[illegible]

東拓移民申込數

[illegible]

釜山驛長會議

[illegible]

仁川魚市場魚貝類

[illegible]

文廟秋季釋奠式總督祭文

[illegible]

青木部長出發

[illegible]

矢野島田兩氏送宴

[illegible]

人事

▲水野清氏（咸南三部長）嚴父死去[illegible]

株式界

[illegible]

十七日算定値段

[illegible]

十七日大阪入電前寄

銘柄	値段
大株	二一四、五〇
同新	一一三、九〇
郵船	一四〇、〇〇
同新	五九、〇〇
商船	七四、〇〇
鐘紡	二三八、〇〇
同新	二〇七、九〇
東糖	七六、八〇
上取	五五、九〇

京株市場出來値（十七日）

銘柄	前場	後場
京取	一一八、四〇	一一八、四〇
同	一八、四〇	一八、五〇
殖銀	四七、〇〇	—
同	—	二五、四〇
京信	四三、〇〇	—
同	—	二六、〇〇
同	—	一三一、〇〇
同	—	四九、九〇
同	—	四九、九〇

仁川期米特電

九月十七日前場

節	寄	高	安	止
一節	[illegible]			
二節	[illegible]			
三節	[illegible]			
四節	[illegible]			
五節	[illegible]			

九月十七日後場

節	寄	高	安	止
一節	[illegible]			
二節	[illegible]			
三節	[illegible]			
四節	[illegible]			

出來高　十六日後場　十七日前場　合計　六一〇株　累計　三六、七九〇株

東京期米特電

九月十七日前場
當限止め　二十六圓四十錢
中限止め　二十六圓四十錢
先限止め　二十六圓六十四錢

大阪期米特電

九月十七日前場

節	當限	中限	先限
一節	三四、五五	三六、四五	二七、二八
二節			二六、九九
三節			二七、八六
四節			
五節			二七、二三
六節			
七節			二七、二七
八節			
九節			二六、二三
十節			二六、三三

九月十七日後場

節	値段
一節	二七、一一
二節	
三節	二七、四〇
四節	二七、四二
五節	
六節	二七、五三

兩陛下還らせ給ふ

御機嫌麗はしく日光より

七月二十七日以來日光田母澤御用邸に御避暑中なりし　天皇皇后兩陛下には豫て仰出されたる如く十六日午前七時二十五分御出門直に御乘車同七時三十三分文武官奉送裡に御發車午前十一時十一分上野御著、東宮殿下各皇族方に御對面の上御馬車に召させられ沿道市民奉迎裡に御機嫌麗しく還幸啓あらせられたり（東京來電）

大演習正式御名代

近く東宮殿下に仰出されん

今秋の特別大演習には　聖上陛下臨ふ可く之に依り殿下の行啓は單に文字の上の御名代に止まらず事實には東宮臨御を正式御名代と爲し陛下に代らせらるゝ意味深く御內議ありて近く東宮に對する可しと確聞す（東京來電）

孔子祭を機とし

內外相呼應して

大擾亂を惹起

さんとせし大韓獨立團の

巢窟突き崩さる

平南召集全權委員の

逮捕と共に大陰謀曝露

昨今平安南北黃海道各地方に於ける鮮人官吏の辭職强要に次ぎ郡守面長射殺警察官暗殺事件等頻出し地方在住の官吏等は漸く不安の念に驅られて業務も手に付かざる狀勢に陷りつゝありたるが突如平安南道第三部の手に於て大韓獨立團……

一、全權委員の事務左の如し

イ、獨立運動義務金の徵集

ロ、本國より別兵渡江の際は一齊に內應の準備をなす事

ハ、獨立團戰鬪開始の際軍入軍需品及軍需品の徵發輸送を行ふ事

ニ、其他敵兵部に敵の警察官配備の狀況及敵の間諜者等の調査を

親日官吏

ホ、行官吏に對する警告文を本部の命令を待ち宣布する事

ヘ、地方靑年を以て義勇隊を組織し郡に中隊（二百名）道に大隊（八百名）中央に聯隊（四百名）を設置する事

ト、義勇隊中の勇敢なる者を選拔して暗殺隊放火隊を特設し暗殺隊は中央の命令を待ち官吏並に親日鮮人の暗殺、放火隊は擧事の際警察附近に放火を行ひ警官が消防のため出動せる隙に乘じて

武器奪取

を行ひ警官と戰ひ同時に中央よりは大兵を出動せしめて戰鬪を開始し且つ各所に破獄を行ひて在囚を解放す

チ、軍用品は無論鐵道電線を破壞切斷すべき器具を準備し置く事

等にして彼等一味は廣く諸方面の內各地と連絡を通じ南京派遣……等には師團を設置すべく準備して來るべき孔子祭に際し儒生其他の者の密集するを機として

相呼應して

事を擧げんとせるものにして彼の黃守殺し義州巡査殺し事件等に關係あるものゝ如く目下鮮內の三部は一齊に彼等一派の逮捕に努めつゝあり（平壤電話）

時世に

適應せる制度と

……學校を撰ふの組織となり將來は四年制を六年に延長して小學校も時勢の推移は何等かヨリ以上に改善せしめ高等普通學校の四年制なして專門への進步の途を開けて就學年限を……なすに非されば生徒を滿足せしむる能はず彼等は日く高等普通學校を卒業すれば朝鮮にある各種の專門學校には入學し得るも內地にては中學卒業と同等の資格を認められず更に中學四五年級に入學して卒業の上に非ざれば高等の學校に進む與はず故に制度を內地同樣に改正すべく即ち普通學校

英語科

を必須科目とし……學科不足なりし數學物理化學にも意を注ぐ事となり學制も普通六年高普五年の制度に變更さるゝ案もありと（平壤）

煙草專賣は未だ

夫れ程に進んで居らぬ

兎に角僕は知らぬヨ

と空呆ける今村專賣課長

朝鮮の煙草專賣實施の事に就いて今村專賣課長は驚いた樣な表情をしながら……

經濟飯の試食會

粟豆の混合で價格も安い

春川の瀆職事件暴露

內地人警部補が部下の鮮人二巡査と結託して收賄

蝶々會野球團

危く坊主にならんとす

山憲の公判延期

狩獵免狀下附

秋風と共に殖えて來た

仁川の虎疫

却々終熄せぬ　患者が多い內地人

京城電話は着々と良くなる

一方今後は交換手の改善と志賀局長語る

新航空隊は平壤を去る三里の地

全村から約一里の廣莊たる平野　完成の上は經費額二百萬圓

重大事件

兇漢なる

三皇子殿下

打揃つて御來內

航空隊最初の獨逸留學

人選に入つた南大尉

小澤大尉と

鮮人の就學思想

進步す　學年の延長希望者續出

冒險大尉

無事還る

設立の

非國民

プラゴエより護送さる

遞信高女の始業式

後任者

秘密に

酒色に

秀才を

娘を嫁に

二千圓の橫領

高飛先で捕はる

淪落の女カチユーシヤお葉（二）

月に名高い瀨戶內海

抱合心中の謎

尼ヶ崎汽船君が代丸航海中に起つた椿事

案內女として

根負けし

宿の勘定

八王子に

十美人投票十九回開票

決勝締切は

愈明後日正午

最後に戰鬪機熟せり　名妓の御奮勵を望む

……最後の決勝戰は明後日正午となつた。……

第十九回

九月十七日正午迄

四五二六票	中泉家	金吾
二五五六票	東〇丸〇	子
二三八九票	京い	多美三
一四一九票	京喜鈴	照葉
一一六一票	京丸家	玉良
一一一七票	新文の家	鶴千代
一一二二票	新千代の家	千代吉
一〇五四票	京大黒	菊蝶
一〇一四票	京菊水	[illegible]
一〇〇二票	京丸家	[illegible]
七三三票	中布袋家	[illegible]
六七〇票	[illegible]	[illegible]
六〇九票	[illegible]	[illegible]
四七四票	[illegible]	[illegible]
四〇九票	[illegible]	[illegible]
三八一票	[illegible]	[illegible]
三一三票	[illegible]	[illegible]
三〇七票	[illegible]	[illegible]
三〇一票	[illegible]	[illegible]
二五三票	[illegible]	[illegible]
二三五票	[illegible]	[illegible]
二二〇票	[illegible]	[illegible]
二〇八票	[illegible]	[illegible]
二〇三票	[illegible]	[illegible]
一七九票	[illegible]	[illegible]
一六八票	[illegible]	[illegible]

四七〇二票 新秀本桃葉

四六五四票 京花月伊達消

本社主催 觀劇會

新涼郊墟に入り燈火稍親しむべき初秋を迎へました就ては絕好の觀劇シーズンでございますから本社は茲に日本館壽館に於て……蝶々會の觀劇會を開催し……

不日其の詳細は追つて發表致します

壽館開演中の蝶々會

豫告

最後決勝締切

九月二十日正午

二十二日本紙七に發表

死んだ筈の吉が

旭映女史還る

小說 判官照手姫 旭亭櫻山口演 畫

「七十六」

海賊退治を引受る

船頭「御客樣、口ではそんな事も云ひなさるが、いよ〳〵となつたら出來ますかね」兵「出來ない事を出來ると云つて何にする」船「然うですかねえ、丸で船へ乘込みなさる時に他の御客と違つて商人さんには似合はない、何となく一癖ありさうな人だと思つたが、矢張て然うしたお方でございましたか、そんなら御客樣方へ海賊退治の方をお願ひ申しますが、他の御客方に相談致しても宜しうございませうか」兵「其れは却つて隱して置き[illegible]せん方が宜い、……サア〳〵大八、起きろ、六部さん起きなさい、太郎も起きるのだ、夫れから他のさんにもお目覺めを願ひます」○「アヽ先刻からガヤ〳〵してゐるが、何事か出來ましたかね」兵「驚きなすつてはいけません、實は此の船を海賊船が狙つて居ります、今船頭に聞いて見ると、此方は面舵にしたり取舵にしたり、どうかして逃げやうとしても彼方で追ひ廻して何分逃がさない、彼方へ寄つて來たら仕方がないから御客方の荷物を揃へて支度をして居るのが、命懸けで働からうと、船頭衆が……けれども此方は腕に覺えのない人々、先方は其れを稼業にして居る海賊共、中々船頭衆位では防ぐ事が出來なからうと思ひますから私達四人で引受てやらうと、今相談が着きましたが、一應御客方にも打合して置かないと、突然の事に驚きなさると思ひ、それで御挨拶申上げて置きます、どうぞ何れも目を覺まし、騷がないで靜まつて居て下さいまし」○「ヤア其れは大變だ、併し貴方方四人で引受けるとは何うなさる事で……」兵「先づお前さん方の持つて居る金や何か隱せる處へ隱してお了ひなさい、海賊が乘込んで皆さんの荷物を收めると何にも無い私達だけが金を少し持つて居る、其れを見せと云ふのを遣らない、引つ括つて本船へ連れて行くに違ひない、先方の船へ入つた處で此方四人が一働きして海賊を退治て、此の後通る船に禍のないやうにして上げやうと思ふが、何うか皆さん落ち着いて金や何かの物を隱して置いて下さい」○「それは有り難いが、皆さん六部さん大丈夫かな」庄「マア〳〵安心なさい、私は賊いとしても、此の隨に[illegible]六部さんなどの強い、今も船頭衆に話をしたが、五十人や百人は手玉に取つて御覽に入れる」○「ハア其れは恐ろしい力だね」助「クス〳〵笑つて」庄「皆さん安心の爲に私の力を見せやうか……」船頭衆に帆柱の木の株がある、是れは不用のものか」船「帆柱の折れて、モウ別に入用もないから取り出して置きました」庄「デハ安心の爲め此の株を折つて見せる」と彼の樫の木へ手を掛けると、隨分太い株でございますが、エイといふ聲諸共にピシ〳〵〳〵と折れてしまつた、名々アツと驚いて「どうだえアノ力は」「成程是れなら大丈夫だ、どうぞ四人の衆お願ひ申します」兵「サア太郎、是れから海賊を退治するのだが、お前は私達の働きぶりを見て、其れに眞似て手傳ひなさい」太「アヽ面白い〳〵、俺は山の中で度々猪の口を引裂いたがまだ人間の口を裂いた事がない、丁度宜いから一つやつて見やう」乘合の者は驚いて「アレ聞いたかえ兵衞さん、アノ若い人が猪の口を引裂いたといふ、人間ぢやアないね」○「然うだらう、見ても恐ろしい骨格は」とワイ〳〵云つて居る中に六十ばかりになる老人が四人の前へ出て 老「私は土佐國[illegible]ケ郷の[illegible]河野村の名主で



演藝案内

▲喜樂館 本町一丁目 電話五九七番 日活直營 九月十七日より引續き四大映畫
日活向島派新作 悲劇 浮き沈み
米國パラマウント映畫 長尺 村の難物 全二卷
コン〳〵クリン 喜劇
人情劇 ……吹きすさぶ嵐は彼女を……
米國トライアングル・KB會社作品 傑作 強者の掟 全五卷
原作者ラルフ・アール・ウエストフ 原名(雄大なる北西部の法律)
○主演俳優 マージャリー・ウイルソン ○オールレイモンド・ウエルス氏
日活京都派 明石旭田撮影所撮影 任侠講談 澁川伴五郎 全五卷

▲大正館 日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店 櫻井町 電話八七三 九月十七日より東西聯合大寫眞
喜劇 「近時のメキシコ」 長尺 浮浪者ジョー
米國アートクラフト社大傑作 社會劇 「トーグラスの結婚」
珍喜劇 「彌次喜多」 日活會社本年八月特作封切 一生一代松之助優の内容選
東海道膝栗毛 天下無類の五十三次
○入場料特に普通 ●毎月一日・十五日・日曜日・祭日・晝夜開演

▲黄金館 京城黄金町 電話二六三六・二六三七番 日本活動寫眞會社代理店 帝國活動寫眞株式會社 釜山一手特約代理店
▲泰西人情劇 曲馬團のポリー 東洋興行會社特別名畫 公開米國ゴルドキン會社特作品
原作者マーガレット・メヨ夫人、脚色者ジム・スピアー氏、主演女優 …… ヒロイン ……
▲新派悲劇 孝女貞子

▲壽館 本町一丁目 電話七一八五
▲新劇 肉附きの面
▲第一 ……名金

朝鮮郵船

●元山出帆 取扱店 吉田運輸會社
●釜山出帆 取扱店 大池回漕部
●木浦出帆 取扱店 野山回漕部
●仁川出帆 取扱店 ……

朝鮮郵船株式會社 釜山支店 電話一八四番 京城取扱店 元山出張所